上越魚沼地域振興快速道路「八箇峠道路」の一部、八箇インターチェンジ（十日町市）から野田インターチェンジ（南魚沼市）間が開通（2017年11月25日）

安全・安心なまちづくり
【生活・環境・医療】

8

自然・人・地域が共生できる環境を

十日町市の宝である豊かな自然環境を保全しながら持続可能な循環型社会を目指します。また、豪雪地帯特有の課題を克服し、社会基盤の整備、防災体制の強化、医療体制の充実、中山間地域の活性化を推進することで、市民が安心して快適に暮らせる生活環境づくりに取り組んでいます。

地域活性化につながる地域高規格道路の整備

2017年11月25日に八箇峠道路が一部供用開始され、市としては念願の高速交通体系の第一歩を踏み出しました。市は引き続き、八箇峠道路の一刻も早い全線開通と「（仮称）十日町道路」の早期事業化に向けて国・県に働きかけを行っていくとともに、アクセス道となる（仮称）市道高山水沢線の整備やインターチェンジ周辺の土地利用計画の策定に取り組むなど、上越魚沼地域振興快速道路の受け入れ体制を整えていきます。

多種多様な災害に迅速に対応するために

市民の生命と財産を守るために、迅速かつ確実に多種多様な情報が伝えられるように「防災情報通信システム」の整備に取り組んでいます。消防本部では、防災拠点機能をより強化するとともに、屈折はしご付消防ポンプ車を更新配備し、市民の安全・安心の確保を図っています。

冬の十日町市の暮らしと道路の安全を守るために。

株式会社 村山土建 土木建築部維持課
阿部 浩之さん

八箇峠近辺の道路除雪を担当していて、除雪オペレーター約20名、除雪車8台の体制で作業を行います。10月中頃から県や市と除排雪体制について協議をはじめ、11月中頃から翌3月いっぱいまで、24時間対応で冬期の交通確保に努めます。10cm以上の降雪で出動と決められていますが、気象情報を見ながら現場をパトロールして出動を判断する場合もあります。朝の除雪が必要な場合は、通勤通学時間に間に合わせるため、早朝2時頃には出動します。自然相手の作業なのでハードなスケジュールになりがちですが、地域の皆さんの暮らしを守るために オペレーターみんなで力を合わせて頑張っています。

■医療福祉総合センター
県立十日町病院北側に県立看護専門学校を含む複合施設を整備します。休日一次救急診療センターを移転整備することで、十日町病院との連携を強化し、医療体制の充実を図ります。（写真はイメージです）

■新消防庁舎

■地域おこし協力隊

Coexisting with Nature and One Another

We care deeply about conserving our rich natural environment, and are striving to become a sustainable society. We are also working to overcome the unique issues we face as a heavy snowfall region, while stimulating revitalization of our hilly and mountainous areas, and strengthening our infrastructure, disaster-prevention measures and healthcare systems. We hope to create an environment where our citizens can live comfortably with peace of mind.

构建自然・人类・地区和谐共处的环境

丰富的自然环境是十日町市的瑰宝。我们希望在保护好这份瑰宝的同时，创建可持续发展的循环型社会。并且，我们也在克服降雪量大地区特有的问题、整顿社会基础、强化防灾体制、充实医疗体制、促进中间农业、山间农业地域的活跃性等方面做出了各种努力，致力于为市民提供安心愉悦的居住环境。

医療と福祉の連携で安全・安心な暮らしを実現

医療と福祉の充実のために、十日町病院の隣接地に県立看護専門学校を含む医療福祉総合センターの整備をします。また、十日町病院の早期改築を支援するとともに、病院利用者の利便性向上の取組みを推進します。

中山間地集落の暮らしを守っていくために

全国でも先進的に取り組み、任用隊員数も全国トップクラスの「地域おこし協力隊」。外部の意欲ある人材と地域の潜在的な力を結びつけながら、高齢化集落支援事業を進めます。2018年2月末日現在で29人の協力隊退任者とその家族24人が地域に定住していて、市内定住率67.4％は全国平均を大きく上回っています。